

養護教諭

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 各種法令に関する内容について、次の（１）～（３）の問いに答えよ。

（１）次の文は、学校保健安全法（平成28年４月１日施行）のそれぞれの条文を一部抜粋したものである。文中の空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。１～５から一つ選べ。

解答番号は

第六条 文部科学大臣は、学校における換気、 、照明、保温、 その他環境衛生に係る事項（学校給食法（昭和二十九年法律第百六十号）第九条第一項（夜間課程を置く高等学校における学校給食に関する法律（昭和三十一年法律第百五十七号）第七条及び特別支援学校の幼稚部及び高等部における学校給食に関する法律（昭和三十二年法律第百十八号）第六条において準用する場合を含む。）に規定する事項を除く。）について、児童生徒等及び職員の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準（以下この条において「 」という。）を定めるものとする。

2 学校の設置者は、 に照らしてその設置する学校の適切な環境の維持に努めなければならない。

第十七条 健康診断の方法及び技術的基準については、 で定める。

| | A | B | C | D |
|---|-----|------|----------|--------|
| 1 | 自然光 | 保湿 | 学校設置基準 | 文部科学省令 |
| 2 | 採光 | 清潔保持 | 学校環境衛生基準 | 文部科学省令 |
| 3 | 自然光 | 清潔保持 | 学校環境衛生基準 | 政令 |
| 4 | 採光 | 保湿 | 学校設置基準 | 政令 |
| 5 | 採光 | 保湿 | 学校環境衛生基準 | 文部科学省令 |

(2) 次の文は、学校保健安全法（平成28年4月1日施行）及び学校保健安全法施行規則（令和元年7月1日施行）のそれぞれの条文を一部抜粋したものである。文中の空欄A～Fに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

学校保健安全法

第十九条 は、感染症にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

第二十条 は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。

学校保健安全法施行規則

第十八条

2 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第六条第七項から第九項までに規定する新型インフルエンザ等感染症、 感染症及び 感染症は、前項の規定にかかわらず、 の感染症とみなす。

第十九条

五 第一種又は第二種の感染症が発生した地域から通学する者については、その発生状況により必要と認めるとき、 の意見を聞いて適当と認める期間。

六 第一種又は第二種の感染症の流行地を旅行した者については、その状況により必要と認めるとき、 の意見を聞いて適当と認める期間。

| | A | B | C | D | E | F |
|---|--------|--------|-----|-----|-----|-----|
| 1 | 学校の設置者 | 保健所 | 一類 | 第一種 | 指定 | 校長 |
| 2 | 校長 | 保健所 | 第一種 | 指定 | 新 | 学校医 |
| 3 | 学校の設置者 | 保健所 | 指定 | 一類 | 第一種 | 校長 |
| 4 | 校長 | 学校の設置者 | 一類 | 指定 | 新 | 学校医 |
| 5 | 校長 | 学校の設置者 | 指定 | 新 | 第一種 | 学校医 |

(3) 次の文は、学校保健安全法施行規則（令和元年7月1日施行）のそれぞれの条文を一部抜粋したものである。次のア・イの問いに答えよ。

ア 第二十二條について、空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第二十二條 学校医の職務執行の準則は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 の立案に参加すること。
- 二 学校の環境衛生の維持及び改善に関し、 と協力して、必要な指導及び助言を行うこと。
- 八 の求めにより、救急処置に従事すること。
- 九 の求めにより、法第十一条の健康診断又は法第十五条第一項の健康診断に従事すること。

| | A | B | C | D |
|---|------------------------|-------|-----------------------|-----------------------|
| 1 | 学校保健計画 及び 学校安全計画 | 保健所 | 校長 | 文部科学省 |
| 2 | 学校保健計画 | 学校薬剤師 | 市町村の教育委員会 又は学校の設置者 | 文部科学省 |
| 3 | 学校保健計画 | 保健所 | 市町村の教育委員会 又は学校の設置者 | 文部科学省 |
| 4 | 学校保健計画 | 学校薬剤師 | 校長 | 市町村の教育委員会 又は学校の設置者 |
| 5 | 学校保健計画 及び 学校安全計画 | 学校薬剤師 | 校長 | 市町村の教育委員会 又は学校の設置者 |

イ 第二十八条及び第二十九条について、空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

第二十八条 法第二十七条の安全点検は、他の法令に基づくもののほか、 一回以上、
児童生徒等が通常使用する施設及び設備の異常の有無について に行わなければならぬ。

2 学校においては、 は、臨時に、安全点検を行うものとする。

第二十九条 学校においては、前条の安全点検のほか、設備等について日常的な点検を行い、
 の安全の確保を図らなければならない。

| | A | B | C | D |
|---|-----|-----|---------|-------|
| 1 | 毎学期 | 系統的 | 必要があるとき | 環境 |
| 2 | 毎月 | 系統的 | 事故発生時 | 児童生徒等 |
| 3 | 毎月 | 継続的 | 必要があるとき | 環境 |
| 4 | 毎学期 | 継続的 | 事故発生時 | 環境 |
| 5 | 毎月 | 系統的 | 必要があるとき | 児童生徒等 |

2 児童生徒等の健康診断について、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 公益財団法人日本学校保健会冊子「児童生徒等の健康診断マニュアル(平成27年度改訂)」において示された内容について、次のア～エの問いに答えよ。

ア 栄養状態について述べた各文のうち、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

<成長曲線、肥満度曲線について>

児童生徒等の発育を する上で、成長曲線等を積極的に活用することが重要である。「子供の健康管理プログラム」を使い、成長曲線と肥満度曲線を作成することによって、成長異常群を のグループに分けることができる。

- ・過去の身長 of 最小値に比べて最新値が1 Zスコア以上大きい
 などの病的状態が原因と考えられるため、医学的対応が必要である。
- ・過去の身長 of 最大値に比べて最新値が1 Zスコア以上小さい
 などの病的状態が原因と考えられるため、医学的対応が必要である。
- ・過去の肥満度の最大値に比べて最新値が20%以上小さい
 。

| | A | B | C | D | E |
|---|----|----|--------|----------|--------|
| 1 | 検証 | 九つ | 思春期遅発症 | 甲状腺機能低下症 | 進行性のやせ |
| 2 | 評価 | 九つ | 思春期早発症 | 甲状腺機能亢進症 | 進行性のやせ |
| 3 | 検証 | 十一 | 思春期遅発症 | 甲状腺機能低下症 | 進行性の肥満 |
| 4 | 評価 | 九つ | 思春期早発症 | 甲状腺機能低下症 | 進行性のやせ |
| 5 | 評価 | 十一 | 思春期遅発症 | 甲状腺機能亢進症 | 進行性の肥満 |

イ 視力及び耳鼻咽喉疾患の有無について述べた各文のうち、空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

○ 視力

・検査の意義

に支障のない見え方であるかどうかを検査する。

・検査の実際（照明）

視標面の照度は ルクスとする。

○ 耳鼻咽喉疾患の有無

・検査の意義

単に耳、鼻、咽喉頭疾患の発見のみならず、日常の健康観察を踏まえて耳鼻咽喉科領域における心身の発達の程度もチェックする。また、知識や技術の習得を促すために必要な諸感覚の発達の程度をチェックするという意味で重要であり、特に言語発達や精神発達、ひいては社会性、社会習慣、 なども考慮に入れながら検査を進めることが重要である。

・検査の実際（方法）

児童生徒等が挨拶、名前を言う際には をよく観察する。

| | A | B | C | D |
|---|------|-----------|----|----|
| 1 | 学校生活 | 400～800 | 生活 | 表情 |
| 2 | 学校生活 | 400～800 | 学習 | 表情 |
| 3 | 学校生活 | 500～1,000 | 生活 | 口元 |
| 4 | 学習活動 | 500～1,000 | 学習 | 口元 |
| 5 | 学習活動 | 400～800 | 生活 | 口元 |

ウ 腎臓関連の疾病及び異常について述べた各文のうち、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

○ 急性腎炎症候群

むくみや血尿が急に出現する腎炎を指す。症状としてはこの他、尿量の減少、頭痛、食欲不振、体のだるさなどがみられる。多くのものは 感染後に発症する。

○ 無症候性血尿症候群

学校検尿で最も多く発見される症候群で、血尿以外に症状のないものを指す。学校検尿では1パーセント程度の児童生徒等に認められるが、腎炎などの病気が発見される頻度はそれらの 程度である。

○ 腎炎症候群

蛋白尿や血尿が持続的にみられ、病気の進行とともにむくみや などの他に、腎臓の働きの低下がみられる病態を指す。児童生徒等ではIgA腎症が多い。

○

腎臓から大量の蛋白尿が出て、血液中の蛋白が減り、むくみが出現する病態を指す。児童生徒等ではステロイドホルモンが効果的な微小変化群が多い。

| | A | B | C | D | E |
|---|-----------------|-----|-------|-----|-------------|
| 1 | アデノウイルス | 5% | 慢性 | 低血圧 | ナットクラッカー症候群 |
| 2 | A群β溶血性連鎖球菌（溶連菌） | 5% | 慢性 | 高血圧 | ネフローゼ症候群 |
| 3 | アデノウイルス | 15% | 急速進行性 | 低血圧 | ネフローゼ症候群 |
| 4 | A群β溶血性連鎖球菌（溶連菌） | 15% | 急速進行性 | 高血圧 | ナットクラッカー症候群 |
| 5 | A群β溶血性連鎖球菌（溶連菌） | 5% | 急速進行性 | 低血圧 | ネフローゼ症候群 |

エ 心臓関連の疾病及び異常について述べた各文のうち、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

○ 先天性心疾患

先天性心疾患の頻度は、出生 人に対して10人位であるが、治療若しくは自然経過で治癒したり死亡したりして、学童期では大体 に対して5～6人である。もっとも多いのが である。

○ 心筋疾患

・心筋症

種々の原因で起こる心筋の病気である。心筋が厚くなって の拡張不全を来す肥大型心筋症と、心臓が拡張して心臓の収縮不全を来す拡張型心筋症が主たるものである。

○ 不整脈

・QT延長症候群

疾患で、心電図上のQT時間や補正QT時間（QTc）が長く、突然、特有の心室頻拍や心室細動を来し失神や突然死したりする可能性のある疾患である。

・感染性心内膜炎

心臓に細菌などが感染して起こる病気で、敗血症の一種である。心臓だけでなく種々の臓器が障害される。治療に長い期間を要し生命に影響することもあるため、予防に気を付けなければならない。もっとも注意しなければならないのは の治療・処置である。

| | A | B | C | D | E |
|---|--------|---------|----|-----|-----|
| 1 | 1,000 | 心房中隔欠損症 | 右室 | 後天性 | 菌 |
| 2 | 1,000 | 心室中隔欠損症 | 右室 | 遺伝性 | 菌 |
| 3 | 10,000 | 心室中隔欠損症 | 左室 | 後天性 | 擦過傷 |
| 4 | 1,000 | 心室中隔欠損症 | 左室 | 遺伝性 | 菌 |
| 5 | 10,000 | 心房中隔欠損症 | 右室 | 遺伝性 | 擦過傷 |

(2) 文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課「児童、生徒、学生、幼児及び職員の健康診断の方法及び技術的基準の補足的事項及び健康診断票の様式例の取扱いについて」(平成27年9月11日事務連絡)において示された内容について、次のア～ウの問いに答えよ。

ア 児童生徒健康診断票(歯・口腔)の各欄の記入について述べた各文のうち、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

○ 要観察歯は主として視診にて明らか^かなう窩^かが確認できないが、う歯の初期病変の徴候(白濁、白斑、褐色斑)が認められ、その経過を注意深く観察する必要がある歯で該当歯にCOと記入する。具体的には、(1)小窩裂溝^{しょうかれっこう}では、の実質欠損は認められないが、う蝕^{しよく}の初期病変を疑うような褐色、黒色などの着色や白濁が認められるもの、(2)平滑面では、の実質欠損は認められないが、を疑うような白濁や褐色斑等が認められるもの、(3)そのほか、例えば、隣接面や修復物下部の、(1)、(2)の状態が多数に認められる場合等、地域の歯科医療機関との連携が必要な場合が該当する。この場合はにと記載する。

| | A | B | C | D | E |
|---|-------|-----|------|------------|-------|
| 1 | セメント質 | 石灰化 | 着色変化 | 学校歯科医所見欄 | CO要相談 |
| 2 | エナメル質 | 脱灰 | 変形 | その他の疾病及び異常 | 要観察 |
| 3 | エナメル質 | 脱灰 | 着色変化 | 学校歯科医所見欄 | CO要相談 |
| 4 | エナメル質 | 石灰化 | 変形 | その他の疾病及び異常 | CO要相談 |
| 5 | セメント質 | 脱灰 | 変形 | 学校歯科医所見欄 | 要観察 |

イ 児童生徒健康診断票（一般）の各欄の記入について述べた各文のうち、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

○ 「年齢」の欄

定期の健康診断が行われる に達する年齢を記入する。

○ 「結核」の欄

イ 「疾病及び異常」の欄には、病名又は異常名を記入する。

ロ 「

○ 「聴力」の欄

1,000Hzにおいて30dB又は4,000Hzにおいて25dB（聴力レベル表示による）を聴取できない者については、 を記入する。なお、上記の者について、更に聴力レベルを検査したときは、併せてその聴力レベルデシベルを記入する。

聴力レベルデシベルの算出式は、聴力レベルデシベル = $(a + 2b + c) / 4$ である。（上の式のうち、aは500Hz、bは1,000Hz、cは の聴力レベルデシベルを示す。）

なお、4,000Hzの聴力レベルデシベルは、健康診断票の聴力の欄に をして記入すること。

| | A | B | C | D | E |
|---|----------|------|----|---------|-----|
| 1 | 学年の始まる前日 | 指導区分 | ○印 | 2,000Hz | かっこ |
| 2 | 学年の始まる前日 | 管理区分 | ×印 | 3,000Hz | かっこ |
| 3 | 学年の始まる日 | 指導区分 | ×印 | 3,000Hz | 斜線 |
| 4 | 学年の始まる日 | 管理区分 | ○印 | 3,000Hz | 斜線 |
| 5 | 学年の始まる日 | 指導区分 | ×印 | 2,000Hz | かっこ |

ウ 尿の検査について述べた各文のうち、空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

- 検査に当たっては、あらかじめ保健調査等によって腎臓の疾病、 等に関する既往歴、現症を把握しておくこと。
- 蛋白尿は、時間の経過とともに陰転することがあるので、検尿は採尿後およそ 以内に行うことが望ましいこと。
- 検体は変質を防止するため、日影で 場所に保管すること。
- 腎臓疾患の検査として尿の検査を行うに当たっては、可能ならば 検査を併せて行うことが望ましいこと。

| | A | B | C | D |
|---|---------|-----|-------|------|
| 1 | 糖尿病 | 7時間 | 通風のよい | pH |
| 2 | ぼうこうの疾病 | 5時間 | 閉鎖された | 潜血反応 |
| 3 | ぼうこうの疾病 | 5時間 | 通風のよい | pH |
| 4 | ぼうこうの疾病 | 7時間 | 閉鎖された | pH |
| 5 | 糖尿病 | 5時間 | 通風のよい | 潜血反応 |

3 児童虐待やいじめ、心身の健康問題、保健教育、アレルギー疾患及び感染症に関する内容について、次の（１）～（１１）の問いに答えよ。

（１）児童虐待に係る通告について述べた各文について、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。１～５から一つ選べ。解答番号は

児童虐待の防止等に関する法律（令和２年４月１日施行）

第六条 児童虐待を受けたと思われる児童を した者は、速やかに、これを市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは 又は児童委員を介して市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは に通告しなければならない。

文部科学省「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き」（令和２年６月改訂）

- 教育委員会関係者や教職員に限らず、誰であっても虐待を受けたと思われる子供を発見した場合は通告する義務があります。虐待の が必ずしも明らかでなくとも、一般の人の目から見れば に虐待が疑われる場合は通告義務が生じます。
- 児童虐待防止法の趣旨に基づく通告であれば、それが結果として誤りであったとしても、刑事上、民事上の を問われることは基本的には想定されません。

| | A | B | C | D | E |
|---|----|-------|----|-----|----|
| 1 | 発見 | 家庭裁判所 | 事実 | 客観的 | 責任 |
| 2 | 保護 | 児童相談所 | 事実 | 主観的 | 義務 |
| 3 | 発見 | 児童相談所 | 根拠 | 客観的 | 義務 |
| 4 | 保護 | 家庭裁判所 | 根拠 | 客観的 | 責任 |
| 5 | 発見 | 児童相談所 | 事実 | 主観的 | 責任 |

(2) 児童虐待防止対策に関する関係閣僚会議「『児童虐待防止対策の強化に向けた緊急総合対策』の更なる徹底・強化について」(平成31年2月8日)において示された、児童虐待に係る情報の管理や学校・教育委員会と児童相談所、警察等との連携に関する新たなルールの設定について述べた各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 保護者に虐待を告知する際には子どもの安全を第一とする。
- B 通告元を保護者に伝えることを徹底する。
- C 学校、教育委員会等による虐待通告等の対応に関し、保護者による威圧的な要求や暴力の行使等が予想される場合、児童相談所の指示の下、警察と連携を図ることができる。
- D 要保護児童等について、学校の欠席が続く場合等には、速やかに児童相談所等へ情報提供等を行う。

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ |
| 3 | × | ○ | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ | ○ |
| 5 | ○ | × | ○ | ○ |

(3) 文部科学省初等中等教育局児童生徒課長「平成30年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について（通知）」（令和元年10月17日）において示された調査結果について述べた各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 小学校、中学校、高等学校における暴力行為の発生件数は、約7万3千件である。小学校は在籍児童数の減少に伴い、暴力行為の発生件数も減少している。
- B 児童生徒1千人当たりの暴力行為発生件数の都道府県間における差は、最大で22.7倍である。
- C 児童生徒1千人当たりのいじめ認知件数の都道府県間における差は、約10倍である。
- D インターネット上のいじめについては、認知件数が横ばいである。
- E いじめられた児童生徒がスクールカウンセラー等に相談した件数が5年連続で増加、不登校児童生徒がスクールカウンセラー等に相談した件数が6年連続で増加している。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | ○ | × | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × | × |
| 4 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 5 | × | ○ | ○ | × | ○ |

(4) いじめ防止対策推進法（令和2年4月1日施行）の条文の一部について、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第十九条

- 2 国及び地方公共団体は、児童等がインターネットを通じて行われるいじめに巻き込まれていないかどうかを する関係機関又は関係団体の取組を支援するとともに、インターネットを通じて行われるいじめに関する事案に対処する の整備に努めるものとする。
- 3 インターネットを通じていじめが行われた場合において、当該いじめを受けた児童等又はその は、当該いじめに係る情報の を求め、又は発信者情報の開示を請求しようとするときは、必要に応じ、 または地方 の協力を求めることができる。

| | A | B | C | D | E |
|---|----|----|-----|----|-----|
| 1 | 調査 | 体制 | 関係者 | 削除 | 厚生局 |
| 2 | 監視 | 法律 | 関係者 | 削除 | 法務局 |
| 3 | 調査 | 法律 | 保護者 | 保管 | 法務局 |
| 4 | 監視 | 体制 | 保護者 | 削除 | 法務局 |
| 5 | 監視 | 法律 | 関係者 | 保管 | 厚生局 |

(5) 文部科学省冊子「教職員のための子どもの健康相談及び保健指導の手引」(平成23年8月)において示された内容について、次のア・イの問いに答えよ。

ア 児童生徒の主な心身の健康問題の解説について述べたA～Eの各文が説明している疾患について、正しい語句をそれぞれ1～5から一つ選べ。ただしA～Cは選択肢①の中から、DとEは選択肢②の中から選べ。

Aの解答番号は 、Bの解答番号は 、

Cの解答番号は 、Dの解答番号は 、

Eの解答番号は

A 青年期に好発する代表的な精神病であり、幻覚や妄想が主な症状である。

B 発症と経過に心の問題の関与が大きい身体疾患のこと。

C 原因には、特発性と症候性がある。また幾つかの病型があり、それによって治療法が異なるため専門医による診察が必要である。

選択肢①

- | | | |
|-----------|---------|-------|
| 1 起立性調節障害 | 2 てんかん | 3 心身症 |
| 4 うつ病 | 5 統合失調症 | |

D 主な症状は、「再体験症状」「回避・麻痺症状」「覚醒亢進症状」である。

E うつ状態と躁^{そう}状態が交互に現れるのが特徴である。また、躁^{そう}状態とうつ状態が入り混じった“混合状態”が出現することもある。

選択肢②

- | | | |
|---------|---------------|---------|
| 1 強迫性障害 | 2 パーソナリティ障害 | 3 双極性障害 |
| 4 解離性障害 | 5 心的外傷後ストレス障害 | |

イ 発達段階別に心の健康問題の主な要因について、その特徴を述べた各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 小学校低学年のうちは、自分自身の精神状態を十分には自覚できず、言葉でうまく表現できないことが多い。
- B 小学校低学年のうちは、虐待やトラウマを生むような強いストレスを受けていても、頭痛・腹痛・おう吐など体の症状や、落ち着きのなさなど行動面の変化が現れにくい。
- C 小学校高学年になると言語能力が高まり、精神症状の現れ方が大人に近づくとともに、通常は成人期に発症する精神疾患がこの時期に早期発症することがある。
- D 中学生は小学生と比べ、ストレスを自分で自覚できるようになるとともに、不安や抑うつなど精神的な症状（内在化症状）や引きこもり、攻撃的行動、家出などの問題行動（外在化症状）が現れやすくなる。
- E 高校生は、心身の発達が大人に近づき、知識や行動範囲の広がりとともに、ほぼ成人同様のメンタルヘルスの問題が見られる。しかし人格障害の出現や多量服薬などの激しい症状は、ほとんどみられない。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 3 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | × | ○ | × | × |
| 5 | ○ | ○ | × | × | ○ |

(6) 文部科学省冊子「『ギャンブル等依存症』などを予防するために」(平成31年3月)に記載されている学校における教育について述べた各文について、空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- アルコール、薬物などの への依存症に加えて、ギャンブル等への過剰な は習慣化すると 行動になる危険性があり、日常生活にも悪影響を及ぼすことに触れるようにする。
- 人々が精神疾患について正しく理解するとともに、専門家への相談や早期の治療などを受けやすい を整えることが重要であること、 の対象ではないことなどを理解できるようにする。

| | A | B | C | D | E |
|---|-----|----|-----------------|------|-------|
| 1 | 物質 | 参加 | 自立 | 医療環境 | 巡回訪問 |
| 2 | 危険物 | 参加 | 嗜癖 ^し | 社会環境 | 偏見や差別 |
| 3 | 物質 | 興味 | 嗜癖 ^し | 医療環境 | 巡回訪問 |
| 4 | 危険物 | 興味 | 自立 | 医療環境 | 巡回訪問 |
| 5 | 物質 | 参加 | 嗜癖 ^し | 社会環境 | 偏見や差別 |

(7) 次の文は、アレルギー疾患対策基本法（平成27年12月25日施行）の条文を一部抜粋したものである。空欄A～Eに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

第二条 この法律において「アレルギー疾患」とは、気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、、食物アレルギーその他アレルゲンに起因する免疫反応による人の生体に有害な反応に係る疾患であって政令で定めるものをいう。

第三条 アレルギー疾患対策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

一 アレルギー疾患が生活環境に係る多様かつ複合的な要因によって発生し、かつ、重症化することに鑑み、アレルギー疾患の重症化の予防及び症状の軽減に資するため、第三章に定める基本的施策その他のアレルギー疾患対策に関する施策のな実施により生活環境の改善を図ること。

二 アレルギー疾患を有する者が、そのにかかわらず等しく科学的知見に基づく適切なアレルギー疾患に係るを受けることができるようにすること。

| | A | B | C | D | E |
|---|---------|----------|-----|--------|----|
| 1 | 花粉症 | 瞬時的又は永続的 | 分析的 | 重症度 | 医療 |
| 2 | 花粉症 | 瞬時的又は永続的 | 総合的 | 居住する地域 | 医療 |
| 3 | 動物アレルギー | 局所的又は全身的 | 分析的 | 重症度 | 支援 |
| 4 | 花粉症 | 局所的又は全身的 | 総合的 | 居住する地域 | 医療 |
| 5 | 動物アレルギー | 瞬時的又は永続的 | 総合的 | 重症度 | 支援 |

- (8) 公益財団法人日本学校保健会冊子「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン
 ≪令和元年度改訂≫」に記載されている、各アレルギー疾患と関連の深い学校での活動について
 示した下の表について、A～Eに当てはまる正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

著作権保護の観点により、図表を掲載いたしません。

出典：学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン≪令和元年度改訂≫
 公益財団法人日本学校保健会 ホームページ
 8ページ 3-1表

| | A | B | C | D | E |
|---|----------------------|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1 | 食物アレルギー・ アナフィラキシー | 気管支 ぜん息 | アトピー性 皮膚炎 | アレルギー性 結膜炎 | アレルギー性 鼻炎 |
| 2 | 食物アレルギー・ アナフィラキシー | アトピー性 皮膚炎 | 気管支 ぜん息 | アレルギー性 結膜炎 | アレルギー性 鼻炎 |
| 3 | アトピー性皮膚炎 | 気管支 ぜん息 | アトピー性 皮膚炎 | アレルギー性 鼻炎 | アレルギー性 結膜炎 |
| 4 | 食物アレルギー・ アナフィラキシー | 動物 アレルギー | アトピー性 皮膚炎 | アレルギー性 鼻炎 | アレルギー性 結膜炎 |
| 5 | アトピー性皮膚炎 | 動物 アレルギー | 気管支 ぜん息 | アレルギー性 鼻炎 | アレルギー性 結膜炎 |

(9) 日本小児アレルギー学会「災害時のこどものアレルギー疾患対応パンフレット」(平成29年11月改訂)に記載されている「災害時アレルギー対応」について述べた内容のうち、空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ぜんそくのこどもへの対応
 - ・発作が起きたときは、水分をとらせ、をゆっくりするよう声をかける。
 - ・発作時の薬を使い、姿勢で休ませる。
 - ・座り込んで苦しそうにしているなどの症状があるときは、医師の診察を受ける。

- アトピー性皮膚炎のこどもへの対応
 - ・毎日のシャワーや入浴は治療の一部として行う。
 - ・ぬり薬は同程度～のものを使う。

- 食物アレルギーのこどもへの対応
 - ・アレルギー表示を確認する。
 - ・善意でもらった食べ物は、に確認してから食べるよう教える。
 - ・胸に「○○アレルギーあり」と書いたシールを貼るなどして、食物アレルギーがあることを周囲の人に分かりやすく伝える。

| | A | B | C | D |
|---|----|--------|----|-----|
| 1 | 動作 | もたれかかる | 弱め | 大人 |
| 2 | 呼吸 | もたれかかる | 弱め | 保護者 |
| 3 | 呼吸 | もたれかかる | 強め | 保護者 |
| 4 | 呼吸 | 横たわる | 強め | 大人 |
| 5 | 動作 | 横たわる | 弱め | 大人 |

(10) 公益財団法人日本学校保健会冊子「興味をもって取り組める医薬品の教育 小・中・高等学校での実践事例集」(平成31年3月)に記載されている、医薬品の知識について述べたA～Dの各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A アナフィラキシーは、一般用医薬品でも起こるおそれがある。

B 医薬品を使用したことによるアナフィラキシーは、医薬品使用後ときには10分以内、通常1時間以内に症状が現れることが多い。

C サプリメントは、一般用医薬品である。

D 医薬品には、病院などで処方される「要指導医薬品」と、薬局などで自分で選んで購入する「一般用医薬品」がある。

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | × | ○ | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | ○ | × | × | × |
| 5 | × | ○ | × | ○ |

(11) 公益財団法人日本学校保健会冊子「学校において予防すべき感染症の解説<平成30(2018)年3月発行>」において示された出席停止の期間について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 第一種の感染症にあつては、治癒するまで。
- B インフルエンザ(特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)にあつては、発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、又は、解熱した後2日を経過するまで(幼児にあつては、発症した後5日を経過し、又は、解熱した後3日を経過するまで)。
- C 流行性耳下腺炎にあつては、耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹^{ちよう}が発現した後5日を経過し、かつ、耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹^{ちよう}が消失するまで。
- D 咽頭結膜熱にあつては、解熱した後2日を経過するまで。
- E 第一種若しくは第二種の感染症患者のある家に居住する者又はこれらの感染症にかかっている疑いがある者については、予防処置の施行の状況その他の事情により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | × | ○ |
| 3 | × | × | ○ | ○ | × |
| 4 | ○ | ○ | × | × | ○ |
| 5 | × | × | × | ○ | ○ |

4 人体の仕組み及び病態、けがの状態、救急処置等に関する内容について、次の（１）～（７）の問いに答えよ。

（１）下の表は、消化活動と交感神経の関係について記載したものである。A～Cに当てはまる言葉の正しい組合せはどれか。１～５から一つ選べ。解答番号は

| | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 消化活動 | 交感神経の興奮 |
| 唾液分泌 | <input type="text" value="A"/> |
| <small>ぜんどう</small> 蠕動運動 | <input type="text" value="B"/> |
| 消化液分泌 | <input type="text" value="C"/> |

| | A | B | C |
|---|--------|----|----|
| 1 | 少量の濃い液 | 促進 | 減少 |
| 2 | 少量の濃い液 | 抑制 | 減少 |
| 3 | 多量の薄い液 | 促進 | 増加 |
| 4 | 多量の薄い液 | 抑制 | 減少 |
| 5 | 少量の濃い液 | 促進 | 増加 |

(2) 消化について述べた各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 嚥下運動では、舌で食塊を咽頭へと送るとき、軟口蓋は開き、喉頭蓋は閉じる。
- B 食道は、気管の後ろを通り、胃の幽門に連なる。
- C 小腸で吸収されたブドウ糖とアミノ酸は、門脈を通過して肝臓へ運ばれる。
- D 大腸の直径は小腸に比べ約2倍で、大腸壁は小腸より厚く、輪状ヒダや絨毛がある。

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | × | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | × | × | × | ○ |
| 4 | ○ | × | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | × |

(3) 消化器の疾患や症状について述べた各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A 虫垂炎は、虫垂の内腔がなんらかの原因でふさがり、炎症がおこって化膿した状態である。圧痛点のひとつに、左下腹部のマックバーネ点がある。

B 過敏性腸症候群は、腹痛や便秘、下痢などが数ヶ月以上続く状態のときに最も考えられる疾患であり、患者は女性の方が多く、年齢とともに減ってくる。

C ロタウイルス感染症は冬～春に多く発生する。ウイルスの潜伏期間は12～48時間で、主症状は嘔吐と下痢であるが、乳幼児はときに下痢便が白くなることもある。

D ブルンベルグ徴候とは、腹部を手のひらで圧迫すると強い痛みを感じ、手を離すと痛みがなくなる症状をいう。

E 潰瘍性大腸炎の好発年齢は学童期で慢性的な下痢を伴い、その便の性状は血液を含む下痢便である。おもな随伴症状は腹痛、関節炎、口内炎などがある。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | × | × | ○ |
| 4 | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | × | ○ |

(4) 児童生徒等が眼を打撲した際に、養護教諭が行う対応について述べた各文のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 眼球の動きを確認する際は、養護教諭が動かすペン等を、顔を動かさずに眼だけで追うように指示する。
- B 見え方に異常はみられないが、軽度の痛み、腫れを訴えている場合は、冷水に浸したタオルで眼を圧迫する。
- C 眼を打撲した後、視野の欠損がみられる場合は、まずは角膜の損傷を疑う。
- D 眼を打撲した後、物が二重に見えたり、瞳孔の反応が左右不揃いになっている場合は、眼窩底^か骨折を疑う。

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | × | ○ | ○ |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | × | ○ | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | ○ | × | × | ○ |

(5) 熱傷の症状や養護教諭が学校で行う救急処置について述べた内容について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 関節部の熱傷では、ケロイドによる変形を残し、運動障害をおこすことがある。
- B 水疱が大きい場合は細菌感染を起こしやすいので、水疱内部の液体を抜いてから清潔なガーゼやタオルで患部を保護する。
- C 熱傷Ⅱ度以上の熱傷面積が成人の場合は40%以上、幼小児の場合は30%以上で生命の危機がある。
- D 低温やけどは、湯たんぽや携帯カイロなど熱源になるものに長時間接触して起きる。症状が発赤や水疱の形成であれば、深部に深い損傷はないので経過観察をする。

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | × | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | × | ○ | × | ○ |
| 4 | ○ | × | × | ○ |
| 5 | × | ○ | ○ | × |

(6) 下の図は独立行政法人日本スポーツ振興センター「学校の管理下の災害 [令和元年版]」(令和元年11月)に記載されている、負傷・疾病における部位別発生割合をグラフにしたものである。空欄A～Eにあてはまる言葉の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

著作権保護の観点により、図表を掲載いたしません。

出典：学校の管理下の災害 [令和元年版]

独立行政法人日本スポーツ振興センター ホームページ

142ページ 図3 部位別発生割合

| | A | B | C | D | E |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | 顔部 | 上肢部 | 下肢部 | 頭部 | 体幹部 |
| 2 | 上肢部 | 顔部 | 下肢部 | 頭部 | 体幹部 |
| 3 | 上肢部 | 下肢部 | 顔部 | 頭部 | 体幹部 |
| 4 | 顔部 | 下肢部 | 上肢部 | 体幹部 | 頭部 |
| 5 | 下肢部 | 上肢部 | 顔部 | 体幹部 | 頭部 |

(7) 受診を要する症状やけがの状態について述べた各文について、空欄A～Dに当てはまる語句を、それぞれ1～5から一つ選べ。

空欄Aの解答番号は 、空欄Bの解答番号は 、

空欄Cの解答番号は 、空欄Dの解答番号は

- 歯を破折したときは、歯科医療機関の受診が必要であるが、なかでも が見える場合は、直ちに歯科医療機関に行く。
- 意識障害のうち、 はよびかけに反応せず痛み刺激に動きで反応する状態をいう。意識障害があれば程度にかかわらず、医療機関をすぐに受診する。
- 頭部を打撲した後、耳や鼻から少量の出血や脳脊髄液が出た場合は、 を疑い、すぐに救急車を要請する。
- 骨折のうち、 は発育期に起こりやすく、骨の片側が離断し、もう一方はつながっていて、湾曲していることが特徴である。

| | A | B | C | D |
|---|------|-----|---------|-------|
| 1 | 象牙質 | 混濁 | 脳震盪 | 複雑骨折 |
| 2 | 歯根 | 傾眠 | 急性硬膜外血腫 | 若木骨折 |
| 3 | 歯根膜 | 半昏睡 | 急性硬膜下血腫 | 剥離骨折 |
| 4 | 歯髄 | 昏睡 | 頭蓋底骨折 | 単純骨折 |
| 5 | 歯髄神経 | 混迷 | 頭蓋骨陥没骨折 | 骨端線離開 |

5 公益財団法人日本学校保健会冊子「子供たちを児童虐待から守るために－養護教諭のための児童虐待対応マニュアル－」（平成26年3月）に記載されている内容について、下の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1）児童虐待の種類を4つ記せ。

（2）下の説明文は、虐待による外傷のうち、特徴のある所見について記載された内容である。空欄A～Eに当てはまる語句を記せ。

- ・マーク
平手打ちによってできる皮下出血のこと。
- ^か噛み傷
左右の と の距離が3 cm以上ある場合は、大人によるかみ傷である。
- シガレット・バーン
直径が約8 mmで境界鮮明な を呈しており、中央部分に周辺部分よりも深い^{やけど}火傷が認められる場合、紙巻きたばこを押しつけられた^{やけど}火傷である可能性が極めて高い。単一の場合よりも、複数個まとまって認められることが多い。
- ^{やじり}鋸マーク
液体が重力によって流れると先端が下向きに^{やじり}鋸状を呈する現象で、 を浴びせられたときにできる。
- 水平線サイン
液体熱傷のうち、 に浸された場合、液体の上縁に一致して水平線が形成されて、熱傷の上縁を縁取る。この水平線を基に考えれば、どのような で液体につけられていたかが推測できる。

（3）健康診断は身体計測、内科検診や歯科検診をはじめとする各種の検診や検査が行われることから、それらを通して虐待を発見しやすい機会である。健康診断時における虐待早期発見の視点を①②の項目別に、特徴を捉えて2つずつ記せ。

- ① 体重
- ② 歯及び口腔の疾患及び異常

(4) 虐待の有無を確認する際には、情報収集の記録等から判断を行うが、学校による記録は、関係機関における判断時の資料や支援のための貴重な情報となる。記録をする際の留意点について4つ記せ。

